

2022年(令和4年)4月13日(水曜日)

中 旬 新 聞

白川村の新たな特産品開発のために、酒造りを進めていた日本酒「白川村 純米大吟醸 CUVÉE 山田錦45」が、十三日から村内限定で販売される。

村と渡辺酒造店(飛騨市)が、二〇二〇年度から共同で事業を進めてきた。村で育てた米や、採取した水を使い「白川村産」にこだわる。千二百本を用意し、一人二本までと条件を設けて販売する。村によると、村内で酒を取り扱う九店舗から、すでに計三百本の発注を受けたという。今後、販売する店

白川村産にこだわった日本酒

きょうから村内限定で販売

村内限定で販売される「白川村 純米大吟醸 CUVÉE 山田錦45」＝白川村役場で



が増える可能性もあり、その都度、村のホームページに掲載していく。

村内での販売だけでなく、ふるさと納税の返礼品に加えることも検討している。村基盤整備課の高島一

成課長は「白川村のおいしいお酒を味わってもらい、村に滞在する人の満足度を上げたい」と話した。一本、七百二十ミリリットルで二千九百六十八円(箱代別)。

(松沢侑香)